

若手ポスター賞表彰

目的

若手研究者の発表奨励策の一環として実施。

審査方法

今大会で初めて導入された表彰である。若手研究者によるポスター発表を対象として、審査は規定により「実行委員長から指名された」6名の審査員により行われた。審査員はそれぞれ、ポスターの出来栄、発表時の応答などについて5段階評価を行った。その結果をもとに、以下の3名の受賞が決定し、それぞれ賞状と副賞が

贈呈された。

表彰者（順不同）

室田真宏（国土防災技術㈱）

「長久保地すべりにおける地質構造解析と地下水流路の検討」

津久井敦也（京都大学大学院理学研究科）

「珪砂・ドライアイス混合試料のすべり面液状化および速度効果とメタンハイドレート気化による大規模海底地すべり」

加藤誠章（財砂防・地すべり技術センター）

「由比地すべりにおける地震を考慮した対策工の設計に関する事例報告」



若手ポスター賞受賞者（写真右から3人目より、室田氏・津久井氏・加藤氏。写真右端から土屋実行委員長、鶴飼学会長、写真左端より林実行副委員長、楢垣学会副会長）

（報告者 稲葉，井上，宇次原，東海林，山本）